

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,952,075,293
負債 (b)	515,905,238
基本金 (c)	92,214,780
国庫補助金等特別積立金 (d)	394,159,112
合計 (a－b－c－d)	949,796,163

手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）

手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額	
合計 (a)	1,302,083,777

（2）対応負債	
項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	39,058,000
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	380,292,000
リース債務	0
合計 (b)	419,350,000

（3）合計	
項目	金額
財産目録合計 (a)	1,302,083,777
対応負債合計 (b)	419,350,000
対応基本金 (c)	92,214,780
国庫補助金等特別積立金 (d)	394,159,112
合計 (a－b－c－d)	396,359,885

3. 「再取得に必要な財産」

① 将来の建設費用																
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を 四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率							合計額			
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率				③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率				
							一般の1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)		d/b		③、④のいずれか 高い方の率		
(ケアハウスあけぼの3) 在留保市南側第1042番地1 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建	2008	3,299,390	229,303,228		202,370,729	1.169	290,000	533,725,000	3,299,390	1.793	1.793	24%	229,303,228	43.0%	43.0%	156,025,808
(敷屋)レニ(コ) 在留保市南側第1400番地1 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	2012	3,801,140	59,773,000		116,570,774	1.203	290,000	402,086,708	3,801,140	2.742	2.742	24%	59,773,000	14.9%	24.0%	76,712,694
(特種養育ホーム) 在留保市南側第1400番地1 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建	2015	3,365,040	80,208,300		99,745,397	1.132	290,000	489,748,300	3,365,040	1.993	1.993	24%	80,208,300	16.4%	24.0%	47,710,218
(敷屋)レニ(メ) 在留保市南側第1583番地1 鉄筋コンクリート造瓦葺・陸屋根2階建	1992	2,185,270	2,955,000		51,615,488	1.256	290,000	51,615,489	2,185,270	12.278	12.278	24%	2,955,000	5.7%	24.0%	152,096,390
合計																432,545,310

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

（2）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
202,370,729	23%	-	-	331,354,271	28,896,853	28,896,853
116,570,774	23%	-	-	285,515,934	19,038,299	19,038,299
99,745,397	23%	-	-	390,002,903	18,269,034	18,269,034
51,615,488	23%	-	-	1	0	0
						66,204,186

（3）設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	422,066,445
----	-------------

（4）合計

項目	金額
将来の建設費用	432,545,310
大規模修繕に必要な費用	66,204,186
設備・車輛等の更新に必要な費用	422,066,445
合計	920,815,941

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	512,884,085	12	3 128,221,021

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12 -

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計 1,445,396,847	計算の特例適用 ※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以下のセルから選択すること。
活用可能な財産	949,796,163		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	396,359,885		
再取得に必要な財産	920,815,941		
必要な運転資金	128,221,021		
計算の特例			
合計	-495,600,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-495,600,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-495,600,000